



2013 Super Formula
P.MU/CERUMO・INGING Race Report
第1戦 鈴鹿サーキット

◆ 4月13日 (土) 予選

#38 平手 晃平 9位 / #39 国本 雄資 10位

< 公式予選 > 天候:晴れ | コース状況:ドライ



いよいよ迎えた今シーズンの全日本選手権スーパーフォーミュラ開幕ラウンド。

19 台がエントリーし、今年も国内最高峰を戦う P.MU/CERUMO・INGING は、昨年同様の陣容で戦います。セルモ・インギング 2 年目になる平手晃平、3 年目の国本雄資は万全の体制で挑みます。

痛フォーミュラ 2 年目を迎えカラーリングも、美羽ちゃんが車体一杯に描かれ、痛車ファンも驚きのカラーリングで登場！ ドライバーズーツもシルバーを基調にシックなカラー

ーに変わってます。

晴れてはいるが肌寒い天候の午前のフリー走行では開始後すぐに赤旗が出るトラブルがあったものの、国本雄資が 10 番手、平手晃平が 13 番手で 30 分のフリーを、午後に行われる予選に備えデータ取り及び各部のチェックも終えセットアップを進めていく。

いよいよ 13 時 50 分から始まった予選は昨年同様ノックアウト方式で行われます。

始まった Q1 は気温 16℃、路面温度 29℃で Q2 に進出出来る 14 台枠に向けて平手、国本両ドライバーは果敢に攻め国本が 8 番手、平手が 9 番手で Q2 に進むことになる。

続けて Q2 も Q1 と天候は変わらず 7 分間の戦いが始まる。Q3 に進める 8 枚の切符の争奪戦が始まる。結果は残念ながら平手晃平が 9 番手、国本雄資が 10 番手で Q3 に進めず明日の決勝に挑むことになる。

明日の決勝は天候も良好と言われ、思う存分実力を発揮し悔いの無い戦いを見せます。

